

2023

令和5年7月27日

第29号

(通算75号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 就職合格 嬉しい報告!

本校で学ぶIT専門技術と卒業生の活躍が注目されています。合格を頂いた企業と学生は、次のとおりです。

「日本IBMデジタルサービス(株)」中熊柚香(水戸第二高卒)さん、鈴木颯真(緑岡高卒)さん
「株式会社 日立茨城テクニカルサービス」古佐原蒼彩(勝田工高卒)さん



左から 中熊柚香さん、古佐原蒼彩さん、鈴木颯真さん

Q1 これからのIT活用と抱負?

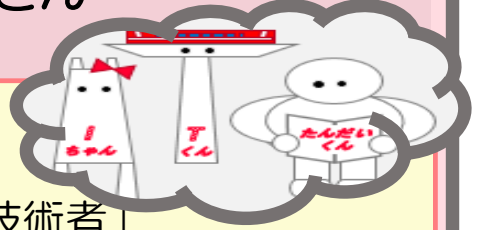
A1 中 熊さん「より多くの人達の助けになることが出来るIT技術者」
古佐原さん「常に好奇心と探究心を持ち合わせ、時代とともに歩いていくIT技術者」
鈴木さん「社会に貢献できるIT技術者」

Q2 あなたの趣味は?

A2 中 熊さん「音楽を聴く事」
古佐原さん「イラストを描く事」
鈴木さん「野球観戦」

Q3 本校での学びと成果は?

A3 中 熊さん「実践的なIT技術と忍耐力」
古佐原さん「課題やグループ活動を通じて、自ら積極的に学び、自己解決能力などが身に付いていきました」
鈴木さん「プログラミング技術が身に付いた」



2 母校に嬉しい成果報告!

県立水戸第二高等学校

7月13日(木) 母校を訪問した中熊さんは、お世話になった先生方に嬉しい報告をしました。

渡邊政美校長から祝福を受けました。当時生徒会副会長を務め、ご指導頂いた鴨志田勲教諭から「これからも頑張るね」とエールを頂きました。

日本IBM デジタルサービス(株)
中熊柚香さん



左から 渡邊政美校長、中熊柚香さん、鴨志田勲教諭



県立緑岡高等学校

7月12日(水) 母校を訪問した鈴木さんは、お世話になった先生方に成果を報告しました。

担任としてお世話になった松本秀弘教諭は、「早くに国家試験も取得できていい成果が聞けて良かった」と喜んで頂きました。

日本IBM デジタルサービス(株)
鈴木颯真さん



左から 松本秀弘教諭、鈴木颯真さん



3 記事トシ!

本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のために、新聞を読んで考える「記事トシ」を実施しています。読み解く力を育成します。

<記事> 読売新聞(2023年7月16日)

「SABO」でつながる絆

◇要約

●小野瀬あゆさん(那珂高卒)
インドネシアの古都ジョグジャカルタは土石流の被害に悩まされてきたエリアだ。同じ火山国である日本は1970年代からダム建設に力を貸し、その全てはインドネシア語「SABO」と呼ばれるまでに浸透している。

◇感想

●シハブさん(インドネシア教育大卒)
日本の砂防技術のおかげと、ムラビ山の近くに住んでいる人々は日本に感謝しています。
ITエンジニアを目指す私たちも、防災に関する様々なシステムを開発していきたい。国を超えて人々を広く助け絆を深めていきたい。

●小針向葵さん(日立商高卒)
同じ災害で悩む国同士が助け合うことは大切だと思った。また、自分の国で起こった災害対応を他国の防災にも活かすことができ良かったと思った。これからも助け合いながら絆をより深めてほしいと思った。

●飯村寧音さん(水城高卒)
土砂災害に対する日本の砂防技術は、長年の災害経験から培ってきた世界に誇れる技術だと感じた。災害に対する対策としてリアルタイムハザードマップを活用し避難指示等にも役立っているのが良いと思った。



茨城県立産業技術短期大学校

URL <http://www.ibaraki-it.ac.jp/> E-mail: kyoumu@ibaraki-it.ac.jp

〒311-1131
茨城県水戸市下大野町6342
電話029-269-5500

